

植生への影響予測概要

二葉山の自然環境影響評価について

(二葉山自然環境保全対策検討委員会報告書 概要版より)

1. 調査目的

この報告書は、二葉山自然環境保全対策検討委員会において広島高速5号線のトンネル工事がシリブカガシを中心とした二葉山の植生、生態系、景観に及ぼす影響について(尾長山は含まない)、調査結果に基づき予測を行い必要な対策について検討されたものである。

2. 調査内容

(1) 植生調査

二葉山の森林植生を把握するため、二葉山と尾長山で植生調査、および種類組成による群落区分を行い、結果を用いて、現地踏査によって細密植生図を二葉山全域で作成し、二葉山のシリブカガシ林やその他の群落の組成、分布状況及び遷移段階が明らかにされた。

(2) 地質調査

二葉山の浅層部の地質構造を把握することを目的としてボーリング調査が実施された。

調査地点は以下のとおりであり、図-1に調査位置図を示す。

| 調査項目 | 調査地点の概要 |
|---------|---------------------------------------|
| ボーリング調査 | BW1: 北側斜面におけるシリブカガシの主要植生域を含む集水域(谷状地形) |
| | BW2: 二葉山の稜線部に位置し、山頂付近の地下水を把握するために設置 |
| | BW3: 南側斜面におけるシリブカガシの主要植生域を含む集水域(谷状地形) |
| | BW4: 南側斜面におけるシリブカガシの主要植生域を含む集水域の尾根部 |

(3) 地下水調査

地下水位の変動状況などを把握することを目的に、ボーリング調査地点と同じ4地点で地下水調査が実施された。下記に調査方法と調査期間を示す。

| 調査項目 | 調査方法 | 調査時期 |
|---------------|-------------------------------------|-------------------------------|
| 地下水調査 (浅層) | 地下水観測井に自記水圧式水位計を設置し、地下水位の変化を連続観測する。 | 平成13年6月26日 ～ 平成15年5月21日 |

(4) 景観の現況調査

景観は以下の3地点で調査し、事業計画内容に基づき、現況写真に書き込んだフォトモンタージュが作成された。

- ・広島東照宮
- ・JR広島駅新幹線屋上駐車場
- ・JR広島駅新幹線コンコース

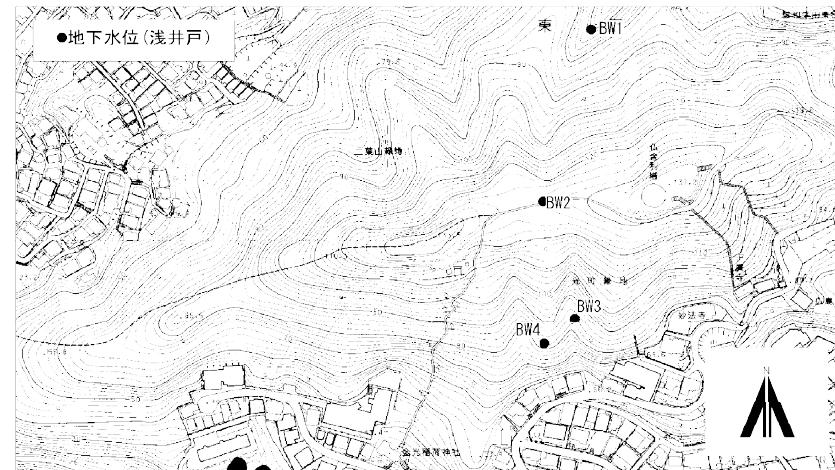
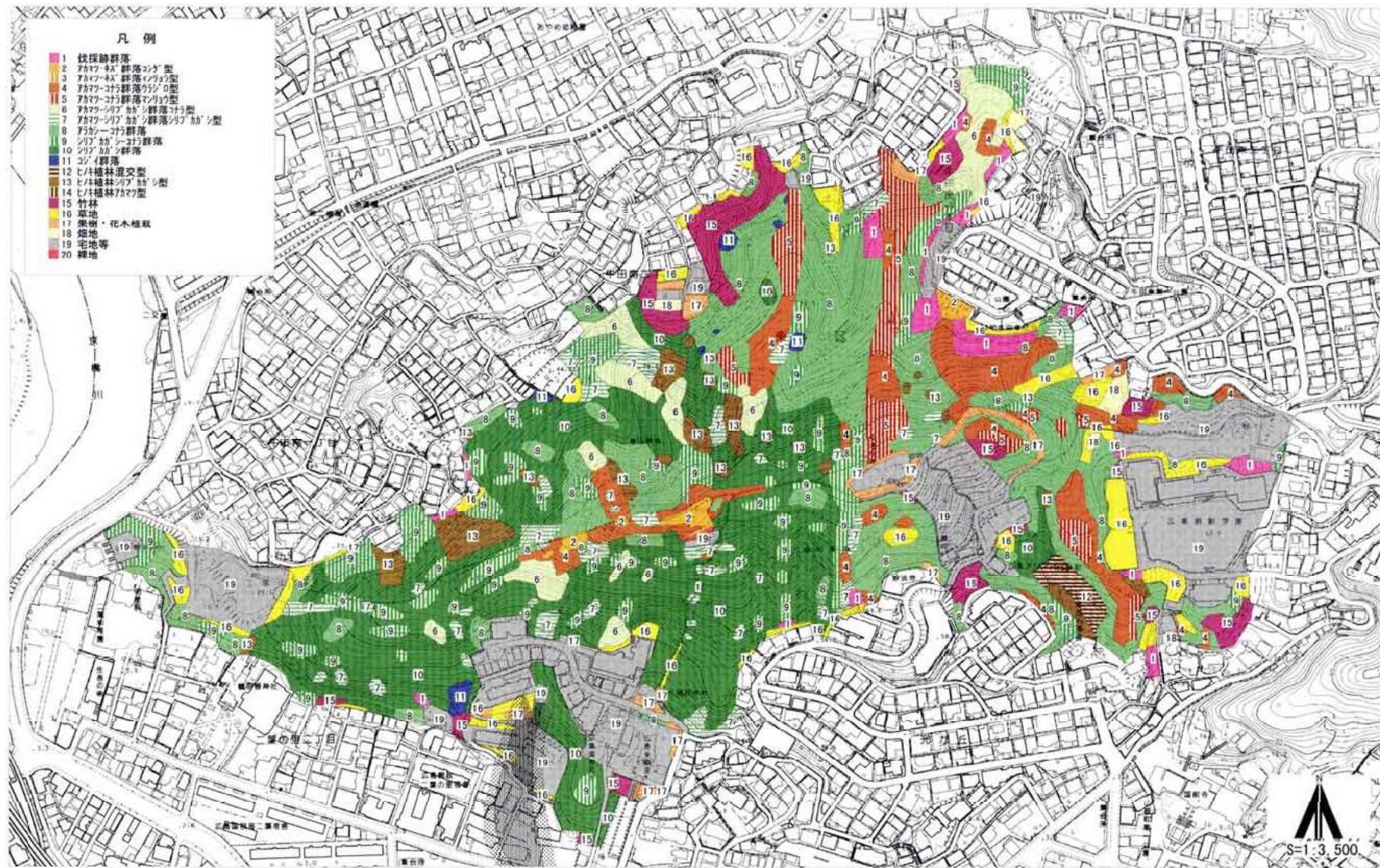


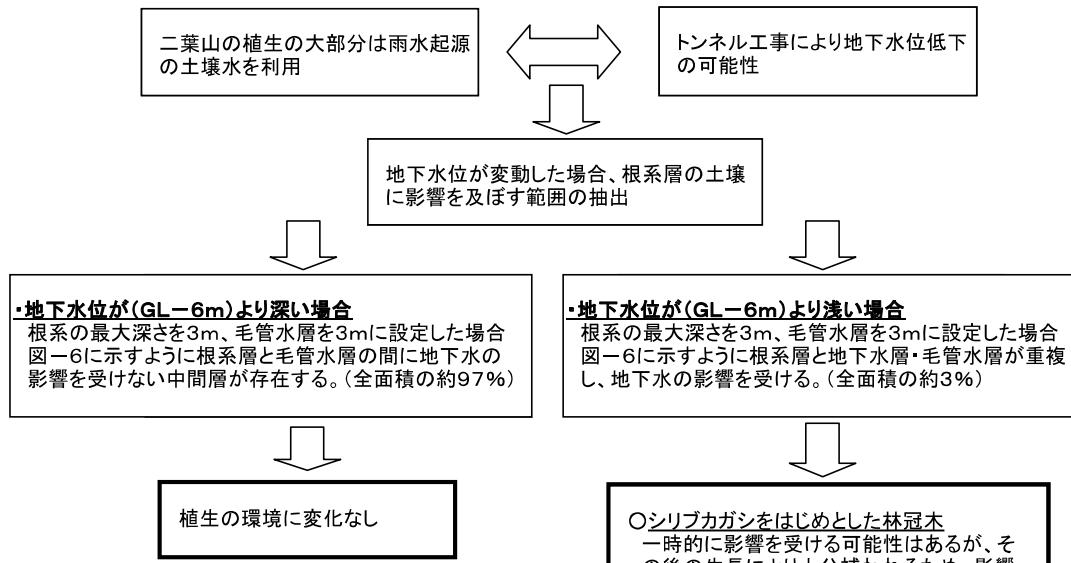
図-1 ボーリング調査及び地下水調査位置図

3. 調査結果

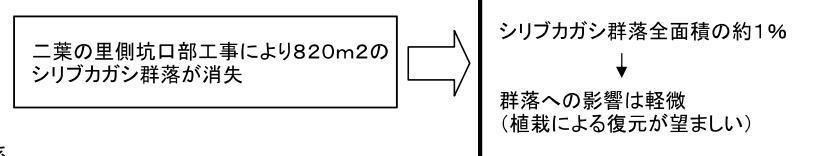


4. 自然環境への影響予測結果

◎植生(トンネル部)



◎植生(坑口部)



◎生態系

植生の変化が軽微なため、影響はほとんどないと思われる。

◎景観

無機質な道路構造物が出現 → 周囲との調和を図るため植栽が必要

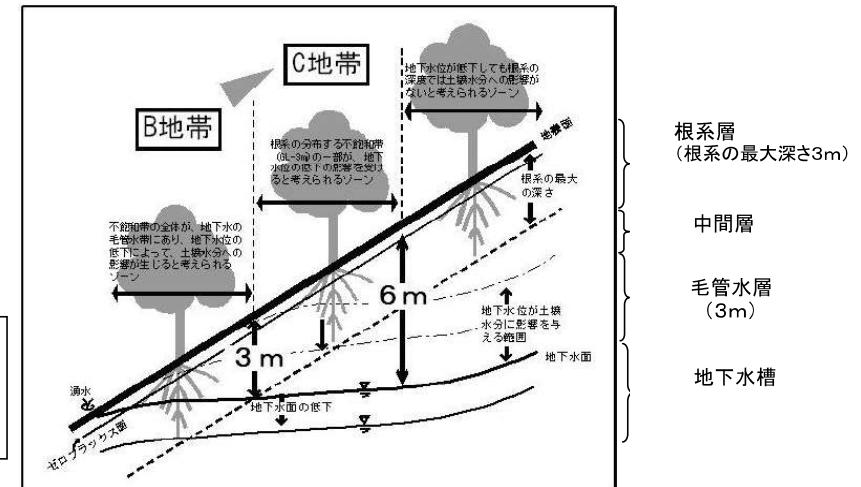


図-6 二葉山における植物-土壤水分-地下水の模式図

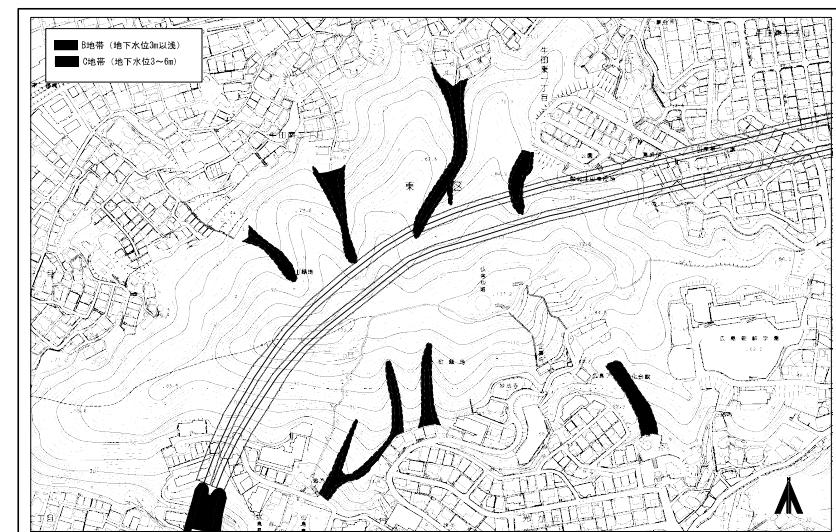


図-7 二葉山における植生への影響予測範囲図